

基本方針 2 重点プロジェクト 「武蔵台緑地生物多様性保全プロジェクト」

【概要】

本市を代表する自然環境である武蔵台緑地において、基本方針 2 の基本施策 3 点を統合的に展開することで、本市の生物多様性の向上を図るとともに、生物多様性に関する市民理解の浸透を図る発信拠点として整備、また、生物多様性の保全の担い手を生み出すモデルとなる取組みを実行します。

【目標】

地域本来の生態系の保護と回復

「武蔵台緑地植生保全ガイドライン」に基づく植生保全

自然環境保全に関する普及啓発拠点としての利用

普及啓発イベントの開催の他、日常的に楽しく安全に自然に親しめる公園
づくり

多様な主体の参画と協働による保全の担い手の創出

協働による自然環境保全の事業モデルの形成、効果的で持続的な保全を実現する担い手の
発掘

【取組】

各基本施策における主要な取組を、武蔵台緑地をフィールドに落とし込み、統合的に展開する。

（基本施策 1 - 個別施策 ）

- ・官民学協働による生物調査の実施
- ・生物情報のリスト化

（基本施策 1 - 個別施策 ）

- ・自然観察会など地域の自然に触れ、生物多様性について学ぶ機会の提供

（基本施策 1 - 個別施策 ）

- ・隣接小中学校等を対象とした実地による自然環境教育の実施

（基本施策 1 - 個別施策 ）

- ・生物多様性に着目した公園管理、普及啓発拠点としての整備

（基本施策 2 - 個別施策 ）

- ・市民、市民団体、研究機関、事業者など多様な主体との連携を図り、植生管理ガイドラインに基づく継続的な保全活動を実施し、地域固有の生態系の維持、回復を図る。

（基本施策 2 - 個別施策 ）

- ・植物を中心とした緑地固有の生態系を脅かす外来生物の駆除
- (基本施策 3 - 個別施策)
- ・ちょいボラ制度など、市民が気軽に楽しみながら緑地の保全活動に参加できる仕組みの構築
- (基本施策 3 - 個別施策)
- ・調査・保全活動や観察イベント等を通じて、各主体の横のつながりを生む仕組みの構築
- (基本施策 3 - 個別施策)
- ・隣接する黒鐘公園や国分寺崖線を軸としたつながりなど、エコロジカル・ネットワークに着目した周辺地域との連携の促進

【参画を想定する主な主体】

- (市)
- ・環境政策課、自然環境調査員会議
生物多様性保全取組方針の作成、普及啓発イベントの実施等
- ・環境保全活動センター
市民への情報発信、ニーズのマッチング
- ・公園緑地課(公園管理委託事業者)
生物多様性に着目した公園管理
- (研究機関)
- 科学的知見に基づく緑地の生物多様性に関する調査・分析、及び保全活動に対する指導・助言
- (市民)
- ・地域市民、自治会
ちょいボラ制度などによる保全への参加、普及啓発イベントへの参加、自発的な緑地の散策等
- ・市民団体
日常的な公園管理への協力、保全活動への参加、普及啓発イベントへの協力
- (小・中学校)
- 緑地を活用した ESD の実施(幼少期からの身近な自然との触れ合い、自然観察や保全作業への参加)
- (事業者)
- 保全プロジェクトへの参加、後援、CSR 活動への利用
- (関連機関等)
- 武蔵台緑地を広域的なエコロジカルネットワークの拠点として捉え、保全に取り組む近隣関係行政機関等との連携を図る。
- ・東京都
崖線保全に関する取組との連携、隣接する都立病院敷地との一体的な保全の展開

- ・国分寺市
隣接する黒鐘公園との一体的な保全の展開
- ・国分寺崖線沿線関係機関
「はけの自然とくらしのオンラインフォーラム」等による関係機関との崖線保全に係る連携促進

【連携のための組織の創設】

「武蔵台緑地を考える会」(仮称)

(目的)

武蔵台緑地の生物多様性の保全と利用を、多様な主体の連携により推進するため、緑地の保全の方向性や取組内容などについて意見交換を行うこと。

(構成)

市、研究機関、地域市民、市民団体、小中学校、事業者など

(主なテーマ)

- ・主体間の情報共有
- ・緑地保全の在り方に関する事
- ・保全活動計画の策定に関する事
- ・自然環境調査の実施に関する事
- ・保全作業の実施に関する事
- ・市民への普及啓発や小中学校に対する環境教育の機会の提供に関する事